

株式会社fonfun 第21期

決算説明資料

2017.06.29

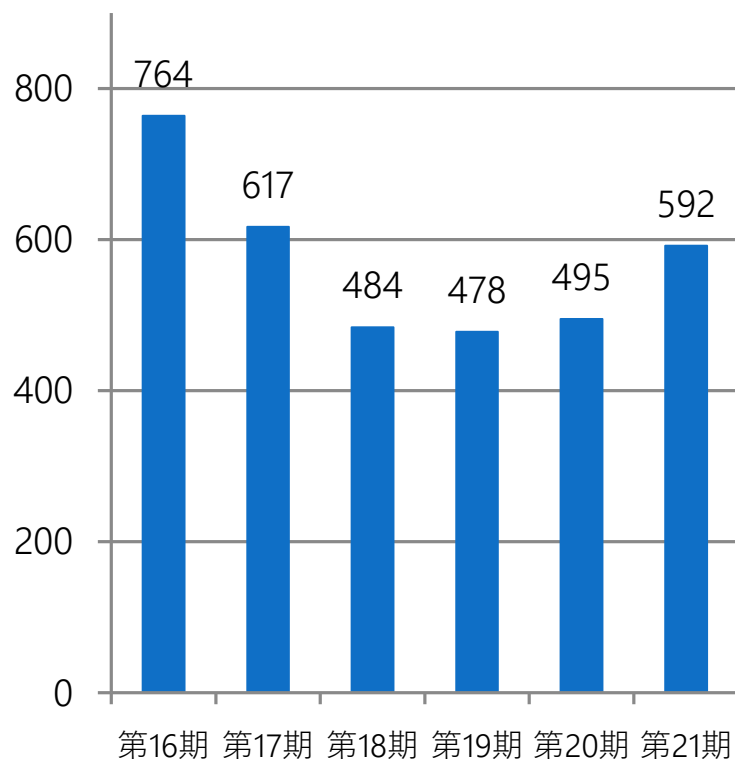


- 業績ハイライト
- 第21期の概況
- 事業ごとの損益状況
- 第21期の各事業の概況
- リモートメール事業の状況
- SMS事業の状況
- 第22期の事業方針
- fonfun SMSの施策
- 第22期の業績予想
- 注意事項

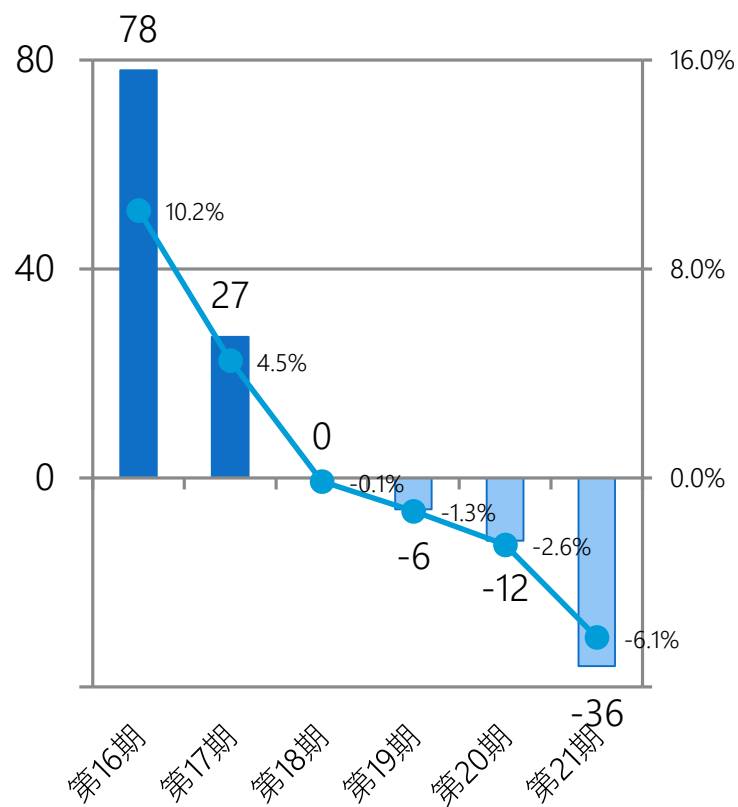
目次

業績ハイライト

売上高

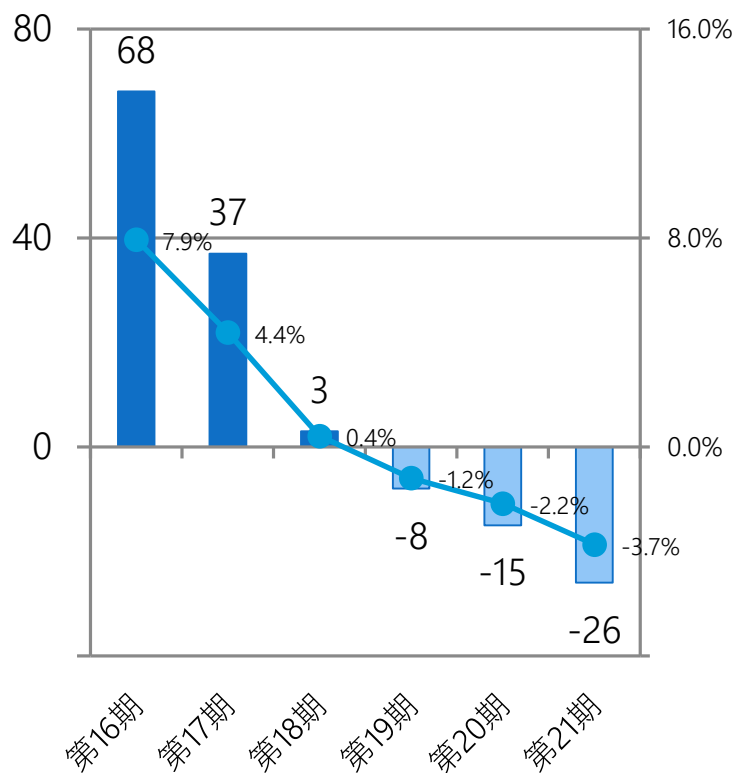


営業利益

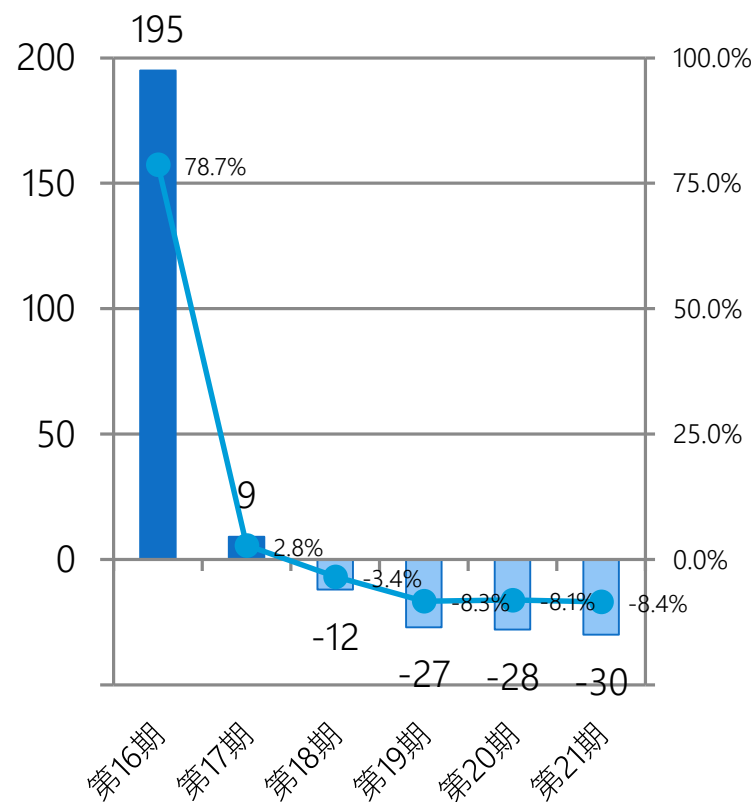


業績ハイライト

経常利益・ROA

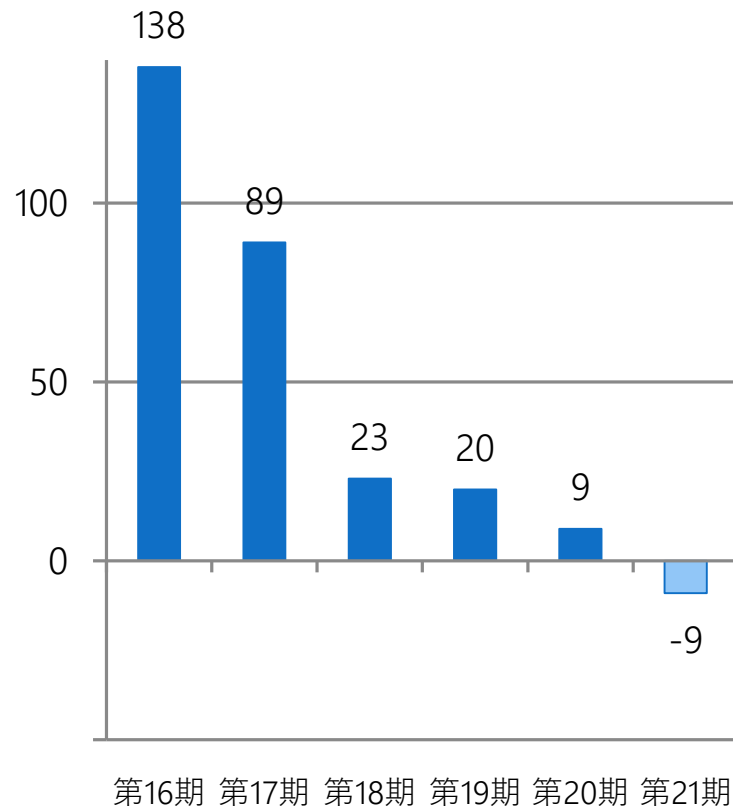


当期純利益・ROE

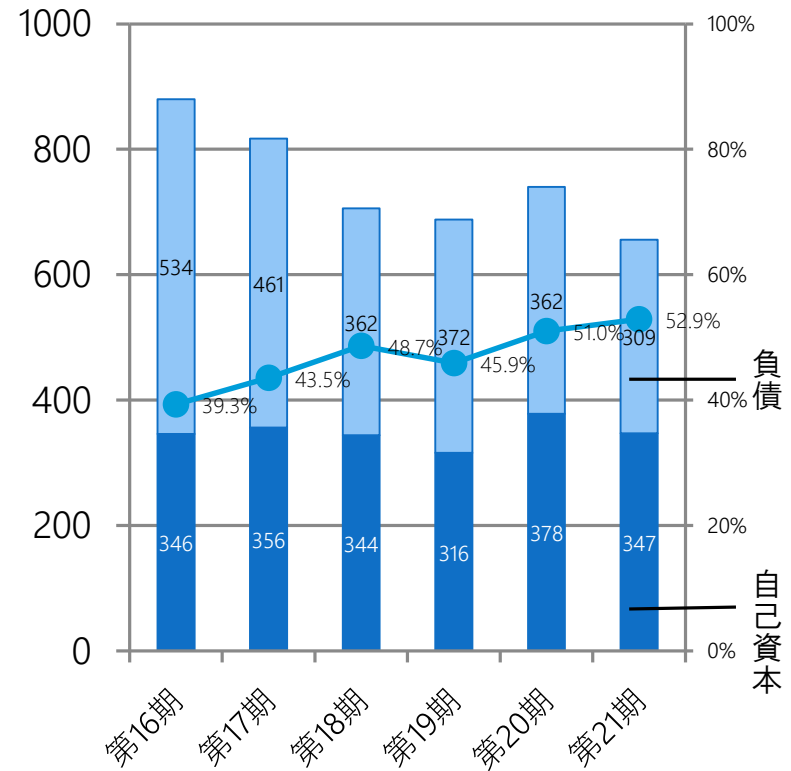


業績ハイライト

営業キャッシュフロー



総資産/自己資本



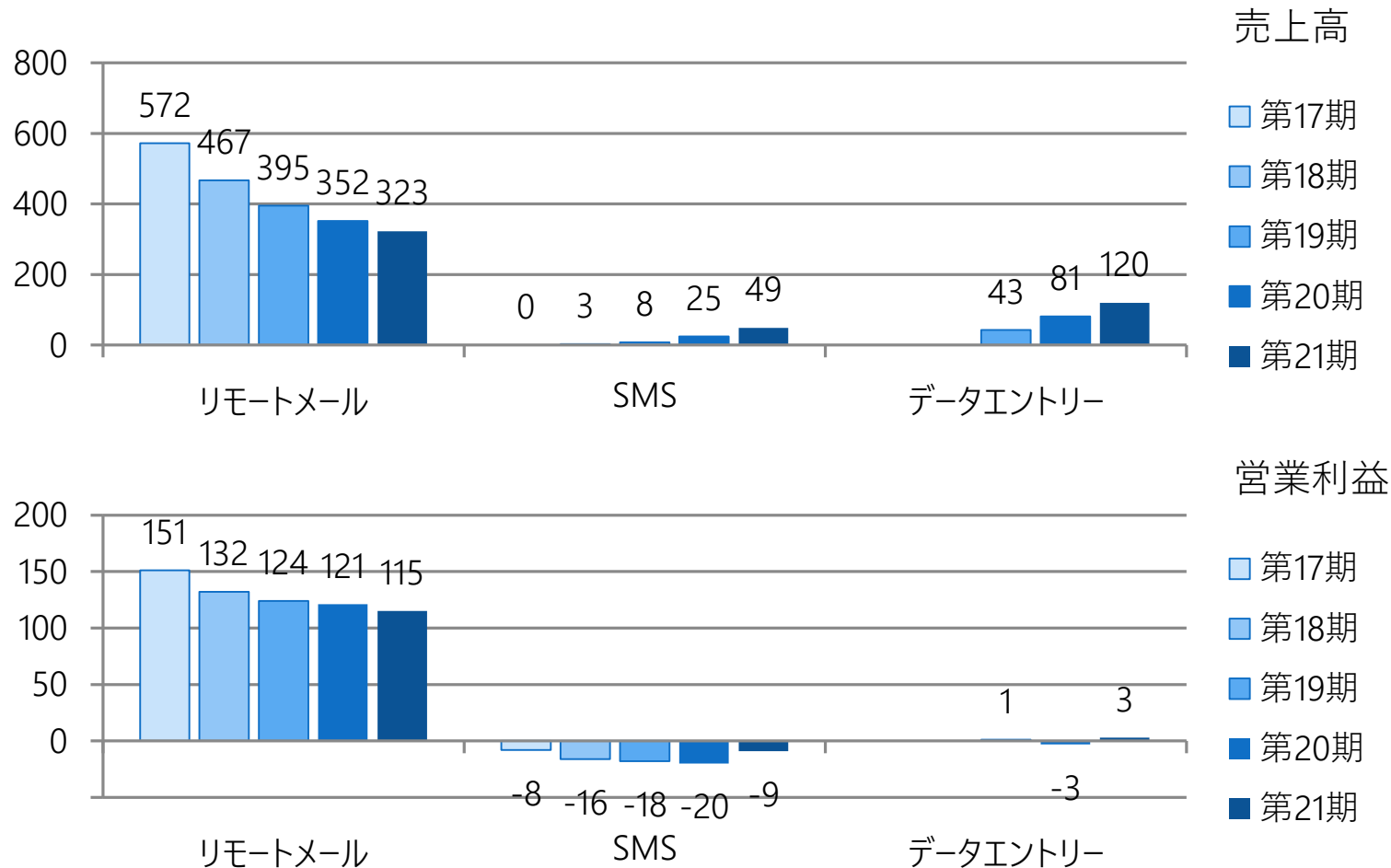
第21期の概況

当社及び各子会社の実績

(百万円)	fonfun	FunFusion	e-エントリー	アドバンティブ	全社
売上高	360	85	120	60	592
営業利益	8	△49	3	△1	△36
経常利益	14	△49	6	1	△26
当期純利益	13	△52	5	1	△30

- **連結売上高**
 - 二期連続増収
- **連結営業利益**
 - SMS事業投資により、期首想定程度の損失

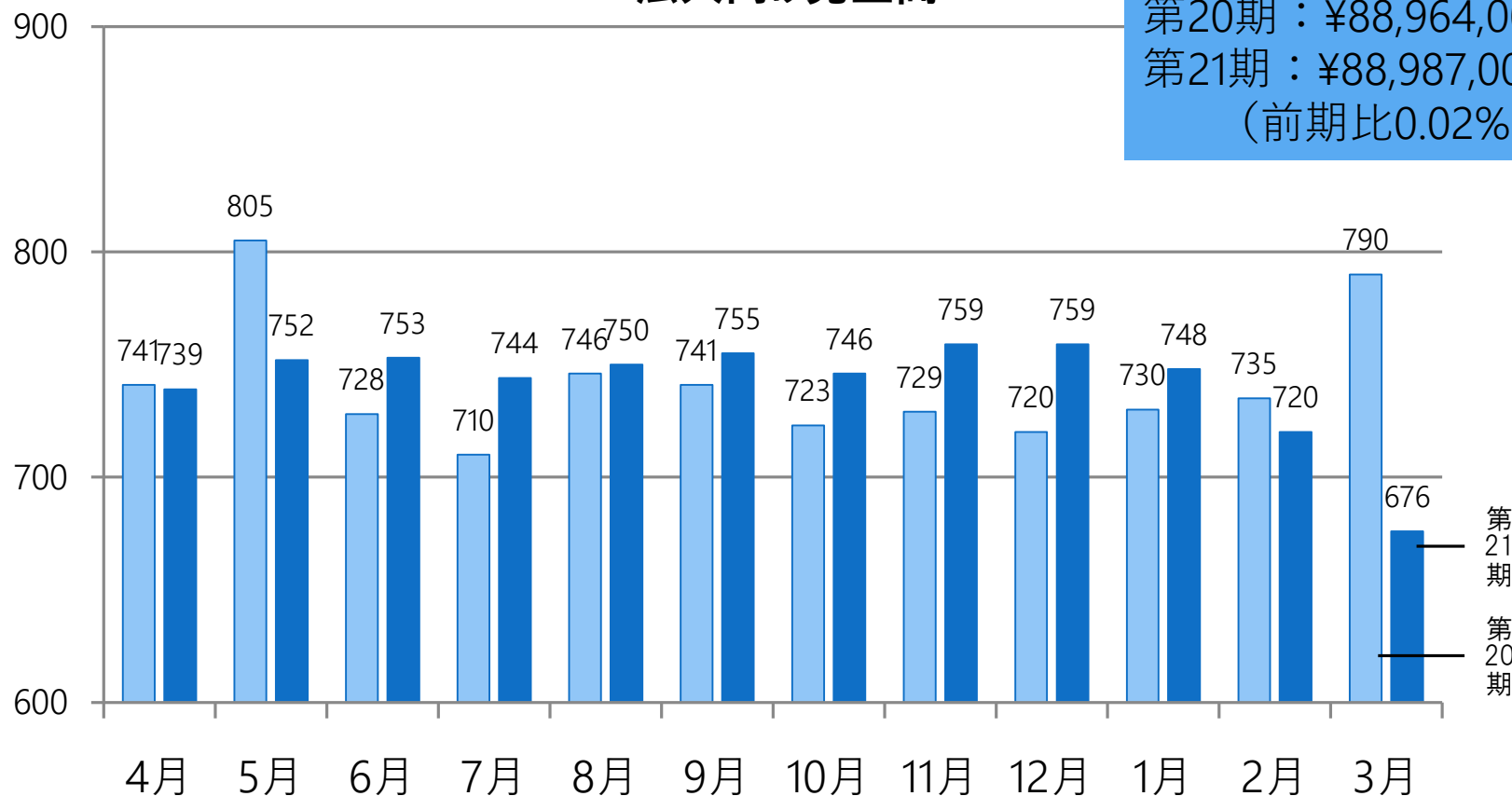
事業ごとの損益状況



リモートメール事業の現況

法人向け売上高

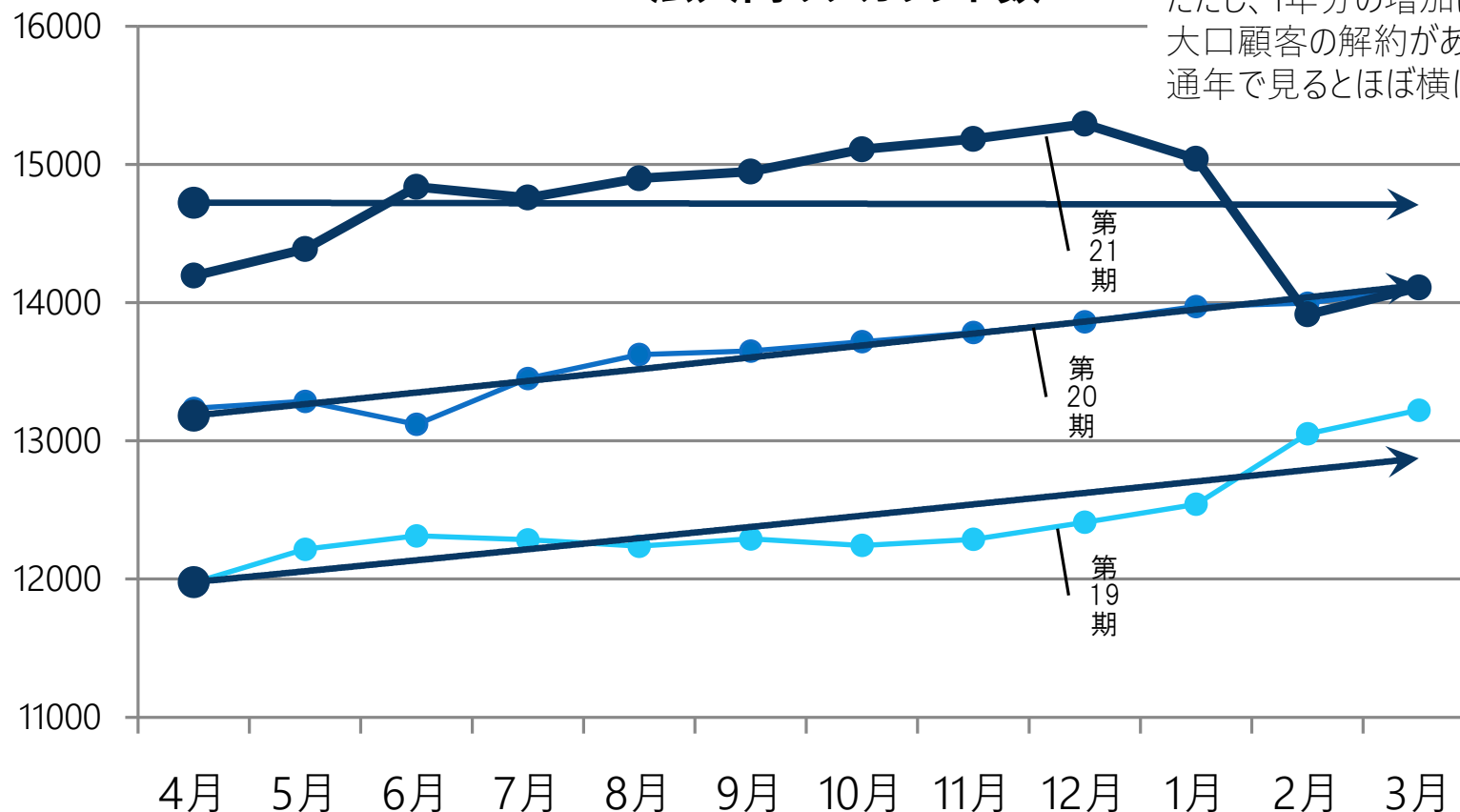
売上高前期比較
第20期：¥88,964,000
第21期：¥88,987,000
(前期比0.02%増)



リモートメール事業の現況

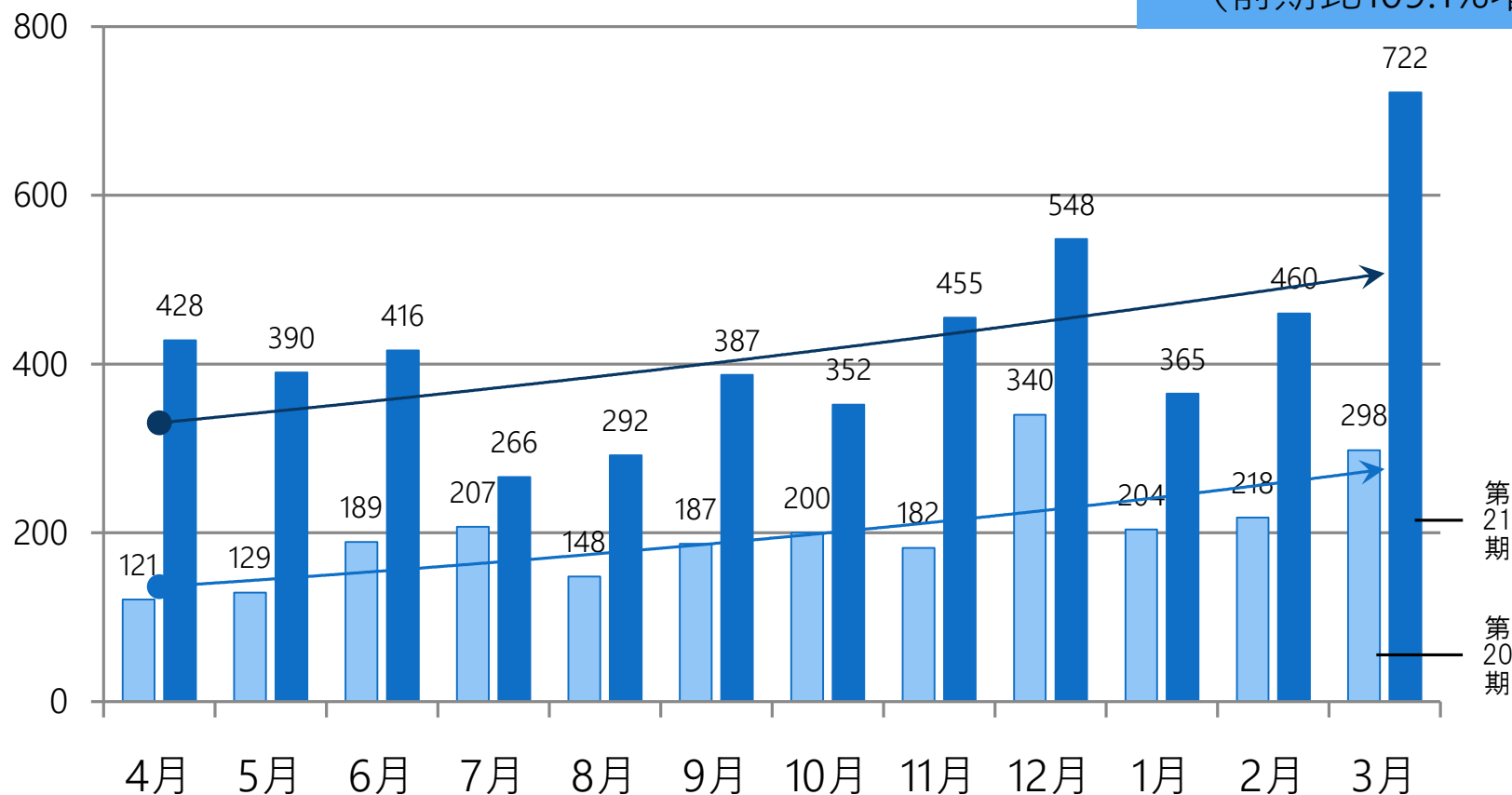
法人向けアカウント数

法人向けサービスは拡大基調
ただし、1年分の増加に相当する
大口顧客の解約があり、
通年で見るとほぼ横ばい。



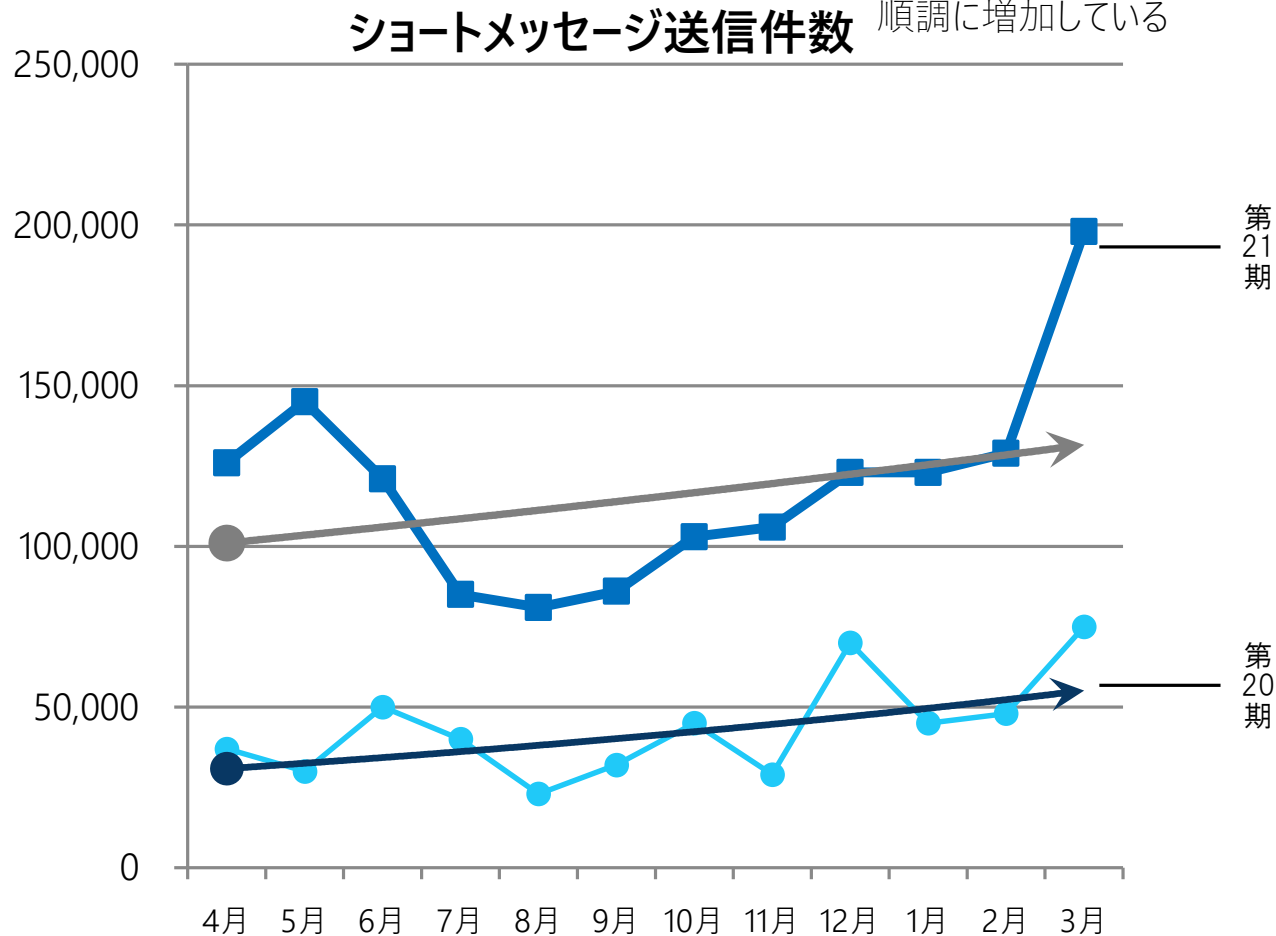
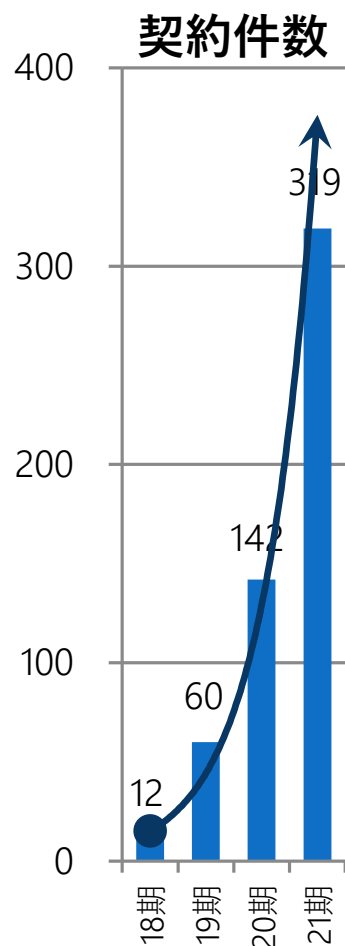
fonfun SMSの現況

売上高前期比較
第20期：¥24,293,000
第21期：¥50,802,000
(前期比109.1%増)



fonfun SMSの現況

契約数、送信数ともに
順調に増加している



第22期の事業方針

- 営業利益を回復させるには?
 - SMS事業の利益確保が必要十分条件である
 - リモートメール事業は法人部分を拡大し、利益を維持
- SMS事業拡大のため、第21期で以下を実施
 - 2015年12月に約9千万円を増資により資金調達
 - この資金を用いて、SMS事業の成長をさらに加速させる
 - 2016年4月にFunFusionへSMS事業を譲渡
 - 意思決定を迅速化させる
- SMS事業方針は基本的に前期を踏襲する。

fonfun SMSの施策

- fonfun SMS事業の拡大のために実施する3つの施策
 - 外部営業リソースの活用
 - システム強化
 - 知名度の向上

①外部営業リソースの活用

- SMS導入による業務効率改善効果の高い業界に絞る
 - クリーニング、不動産（トランクルーム）、カーディーラー等
- 営業リソースの強化
 - 前期に引き続き、営業部員を増強していく
- 重点営業対象業界ごとに代理店を開拓
 - 業界ごとの団体にアプローチして拡販に協力いただく
 - 名古屋、大阪、福岡に代理店を開設、強化予定
- 代理店サポート体制の確立
 - サポートスタッフの採用

②システム強化

- システム強化・開発に必要な人員を確保する
- 事業拡大に備え、配信システムを強化する
- 自動配信システムの汎用性を高める
 - 業界に特化した自動配信システムを他業界にも展開する
- 顧客システムとの連携強化
 - 顧客システムからの送信指示を受け付ける仕組みを広げる
 - 付加価値を高め、顧客への訴求力を高める

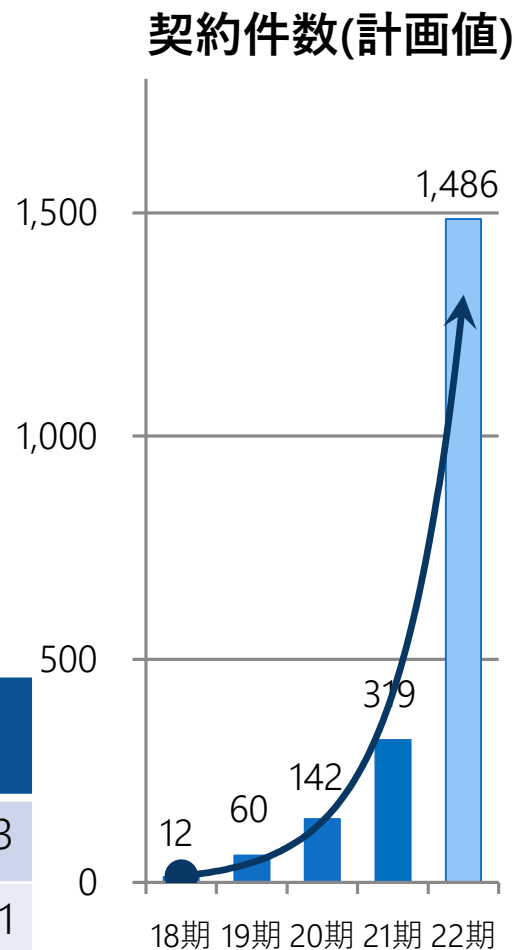
③ 知名度の向上

- 業界紙への記事広告展開
 - 前期はクリーニング業界誌への記事広告を掲載
 - 今期も掲載予定
 - 今期はホテル旅館業界誌への連載広告を予定
観光経済新聞への記事広告 3回予定
「月刊ホテル旅館」への記事広告と広告掲載 3回予定
- 広告内容のブラッシュアップ
 - 事例集やチラシの内容を充実・更新する
- 展示会への出展
 - 業界に特化した展示会やセミナーへは積極的に参加

fonfun SMSの施策

- 増資で得た資金を基に、FunFusionにて以上の施策を進め、SMS事業の増収増益を目指す
- 第21期は先行投資期間となり、いったん損失が拡大しました。
- 第22期は投資回収が始まり、営業利益を計上する見通し

(百万円)	第20期 SMS事業	第21期実績 FunFusion	第22期予算 FunFusion
売上高	25	85	163
営業利益	-20	-49	1



第22期業績予想

- 第21期は、先行投資期間
 - FunFusionの顧客数は拡大
 - 営業ノウハウの蓄積進む
- 第22期で、投資回収開始見込み
 - 売上高 603百万円
 - 営業利益 14百万円
- 第23期以降の計画については、適切な時期に開示

注意事項

- 本資料における、将来の予想については、当社が把握しうるかぎりの情報をもとにしておりますが、今後の環境の変化等により、予想と異なる結果になることがあります。
- 本資料をもとに意思決定を行った結果について、当社は一切の責任を負いません。ご了承ください。
- 本資料では、「親会社株主に帰属する当期純利益」を、簡略化し「当期純利益」と記載しております。

